

# 平成27年度 第46回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

Bブロック女子2回戦

**東海大第五 68**

(福岡4位)

15	—	18
22	—	14
18	—	22
13	—	25
—	—	—

**79 熊本商業**

○ (熊本3位)

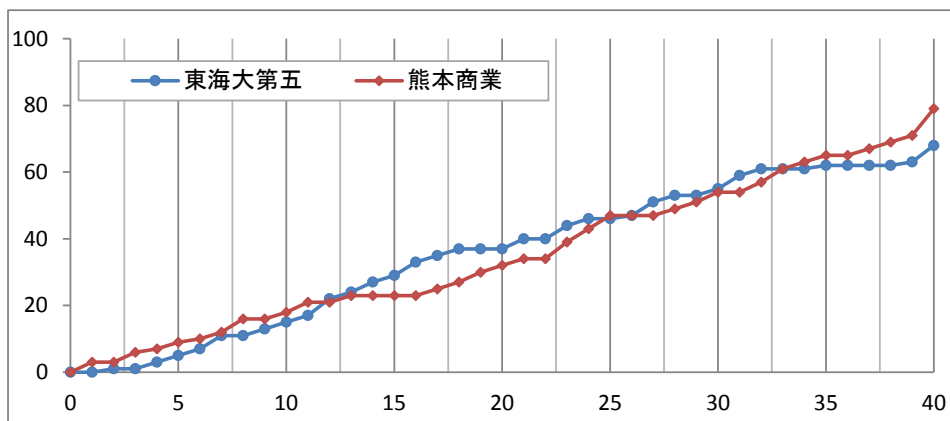
主審 久木田 淳

副審 鮫島 千穂

No. 13H5

日時: 2016年2月13日(土) 15:00

会場: 鹿児島市郡山体育館H5



## 東海大第五

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	竹内 七星	4	0	2	0	3
5	* 井浦 芽衣	2	0	1	0	0
6	岩田 莉於	4	0	2	0	0
7	藤本 紗妃	0	0	0	0	0
8	* 梅田 裕華 (C)	8	0	4	0	2
9	濱田 佳月	-	-	-	-	-
10	* 藤本 都	21	0	9	3	1
11	* 今村 優花	7	0	1	5	3
12	* 長見 莉奈	0	0	0	0	2
13	高野 遥加	-	-	-	-	-
14	庄山 涼	-	-	-	-	-
15	島津 咲希	11	3	1	0	1
16	山本 和佳菜	11	0	5	1	2
17	泉 百音	-	-	-	-	-
18	竹永 奈未	-	-	-	-	-
コーチ	宮崎 優介					
合計		68	3	25	9	14

## 熊本商業

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	大村 唯菜 (C)	0	0	0	0	2
5	富永 羽菜	-	-	-	-	-
6	* 園田 美宇	22	0	10	2	5
7	平野 由実果	-	-	-	-	-
8	* 奥村 美空	8	0	4	0	3
9	山川 有里	-	-	-	-	-
10	山下 智帆	-	-	-	-	-
11	宮良 凜	-	-	-	-	-
12	中村 桃奈	7	2	0	1	2
13	迫 愛可	-	-	-	-	-
14	* 今村 杏香	7	1	2	0	0
15	川口 玲奈	-	-	-	-	-
16	中満 望月	-	-	-	-	-
17	* 跡部 真菜	17	1	7	0	1
18	* 永田 温希	18	0	8	2	2
コーチ	山下 史					
合計		79	4	31	5	15

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

〈1P〉互いにマンツーマンディフェンスでスタートする。東海第五は#10藤本のハイポストからの1対1、熊本商業は#14今村の3や#17跡部のミドルシュートで得点を上げていく。一進一退の攻防が続き、東海第五15-18熊本商業で1Pを終える。〈2P〉東海第五はオフェンスリバウンドから流れをつかみ#15島津が3Pとリバウンドシュートを連続で決め、開始2分で22-21と逆転する。ここから東海第五は#16山本の速攻からのレイアップシュートや#6岩田の3P等で一気に加点し残り4分で33-23と点差を広げる。我慢の時間帯が続く熊本商業も#6園田のパワープレーやリバウンドシュートで得点を重ね、前半を東海第五37-32熊本商業で終える。〈3P〉熊本商業はガードの#8奥村を中心にインサイドの#18永田に繰り返しボールを集め、着実に得点をあげていく。守りでもリバウンドを確実に押さえ東海第五に簡単に得点を与えない。残り5分、熊本商業#17跡部のミドルシュートで47-46と熊本商業が逆転を果たす。しかし、東海第五も#10藤本のドライブからの得点で再逆転し、白熱した展開が続く。東海第五55-54熊本商業で3Pを終える。〈4P〉熊本商業#12中村が3Pを決めれば、東海第五は#5井浦がハイ・ローで得点をあげ、互いに集中力を保ったまま試合は進む。残り6分、熊本商業は#6園田のドライブからの得点で63-61と再び逆転すると、ここから#8奥村のミドルシュートなどで得点を重ね残り2分で69-62とリードを広げる。東海第五もプレスをしかけ追い上げるが、最後まで集中を切らさなかった熊本商業がこのまま逃げ切り、79-68で勝利をおさめた。

No.	記者	今門健作	(所属)	鹿児島県バスケットボール協会
-----	----	------	------	----------------